



# エネルギー業務運営及び 関連工事監理業務等委託(その2)について

会場整備局

### 1 審議事項

仮設電源整備の簡素化によるコスト削減検討を更に進め、遅滞なくエネルギーFA業務を実施する必要があるため、「エネルギー業務運営及び関連工事監理業務等委託(その2)」について契約をする。

### 2 背景

- ▶ 2019年5月末、東電タウンプランニング社と契約締結した、現行契約が2020年7月末をもって満了となる。
- ▶ 上記の委託契約により、全会場共通の計画業務支援と、各個別会場の特性を考慮した仮設電源整備に関する技術的な検討、各ステークホルダー・関係FA等との調整及び、設計監修・工事監理を実施してきた。
- ▶ 簡素化に向け、2020年8月以降も、全会場共通の削減検討等の計画業務と、各個別会場の供給方法見直し検討等の業務が新たに必要となる。
- ▶ 加えて、仮設電源整備に向け、関係FA等の計画変更などに対して、会場毎に迅速な対応と設計監修・工事監理が必要となる。
- ➤ そのため、従前の方針や計画内容、各会場の特性を十分熟知した人材による継続的な業務支援を実施する。

### 3 業務委託の内容・期間

2019年度

委託契約 委託契約の変更 関連工事監理業務等委託(その2) 2021年度 2019年度 2020年度 8月~3月末 6月~3月末 4月~7月末 4月~ ·大会運営計画作成 ・コスト削減施策検 ・簡素化によるコスト削減検討 ・移動式蓄電池の検討 各会場 各種既存戦略の更新 ・電源関係各種データ作 仮設電源設備の方 (大会時電力需要想定の見直し等) 共通事項の 別途経伺 成、資料作成 針検討 ・テクノロジーリハーサル2(TR2)電源に関 大会時需要想定の作成 支援 ・IOC、OBS会議に する技術検討 ・IOC、OBS会議に向け ・IOC、OBS会議に向けた技術検討 向けた技術検討 た技術検討 ・各会場での簡素化によるコスト削減検討 ・コスト削減検討を踏まえた電力量の見直し ・各FA等との調整業務 ・各FA等との調整 ・設計監修 業務 設計監修 設計監修 ・工事監理 各会場 ・工程調整(VIS/VIG) ・設計内容に関する法 ・工事監理(仮設 別途経伺 支援 ・各ステークホルダー、関係FA等との調整業務 令対応/関係箇所協議 電源設備の撤去) 法令対応(各種申請書の作成含む) TR2、テストイベント電源に関する技術検討

<本委託> エネルギー業務運営及び

2019年度

※2021年4月以降の工事監理・大会時運営・知識継承等の体制確保(人材確保)が必須。

監理

## 4 業務内容と業務量(2019年度と2020年度との比較)

業務内容			業務量
各会場共通事項の支援	簡素化による コスト削減検討	・仮設発電機の台数削減検討	皆増
		・BOH運営諸室等への供給方法見直し	皆増
		・商用電源の信頼度の高い会場におけるUPS等バックアップ方法の見直し	皆増
	・各種既存戦略の更新(大会時電力需要想定の見直し 等)		減
	・テクノロジーリハーサル2(TR2)電源に関する技術検討		増減なし
	・IOC、OBS会議に向けた技術検討		増減なし
各会場支援	簡素化による コスト削減検討	・各会場での簡素化によるコスト削減検討	皆増
		・コスト削減検討結果を踏まえた電力量の見直し	皆増
	・設計監修		減
	・工程調整(VIS/VIG)		増減なし
	・各ステークホルダー、関係FA等との調整業務		増減なし
	・法令対応(各種申請書の作成含む)		減
	・TR2、テストイベント電源に関する技術検討		増減なし
	・工事監理		減

### 5 契約内容

#### ① 予定調達方式

契約方法は調達管理委員会にて審議。

(2016年度から「エネルギー供給検討業務委託」・「エネルギー業務運営及び関連工事監理等業務委託」を受託し、業務運営や設計・工事監理のノウハウを有する、東電タウンプランニング(株)と特別契約することとしたい)

② 予定契約期間:2020年8月~2021年3月末

### 6 支援体制の推移

